

科 目 名	免疫細胞情報学特論				
担 当 教 員 名	教授 古野 忠秀 講師 伊納 義和	単位数	講義 2	配当学期	春学期
講 義 の 概 要	<p>免疫学は、感染症の予防や撲滅、白血病や自己免疫疾患の診断や治療に大きく貢献してきた。生体防御に関与する免疫系の細胞情報とその制御機構の理解は、エイズ、変異インフルエンザウイルスや悪性腫瘍などの未だ対応手段が十分に確立されていない疾病に対しても多くの重要な情報を提供すると考えられる。本特論では、免疫学の基本となる自然免疫系や獲得免疫系での分子細胞機構と細胞応答に関する最先端知識を修得し、それらを追究する測定技術を理解し、その技術を駆使した生体防御の最新の動向を修得する。また、臨床免疫と強く関わっている免疫不全、アレルギー、腫瘍免疫、自己免疫疾患等についても最新の知識を修得する。</p>				
講義の内容・スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 免疫と細胞情報 2. 自然免疫と情報 3. 獲得免疫と情報 4. 抗原認識と細胞内情報伝達 5. 免疫系分子の高次構造と分子認識 6. 抗原受容体 7. 免疫応答の分子細胞学 8. リンパ球の活性化と細胞情報 9. エフェクター分子の産生 10. 造血幹細胞 11. 感染と免疫 12. 免疫不全 13. アレルギー 14. 腫瘍免疫 15. 自己免疫疾患 				
評 価 方 法 (基 準 等)	レポート (80%)、口頭試験 (日本語・英語) (20%) による総合評価				